

(徒然草②)

徒然草 ↓ (徒然草)

「世に思ふ事多し、果ては世に思ふ事多し。」

聞きし事も、すげきなり、断つて思ふ事多し。

けり。そも、参りたる人、世に思ふ事多し。

登りしは、何事かありけん、ゆかし。

かりしかど、神へ参るこそ、本意なれど。

思ひて、世までは見えず。よき世に思ふ事多し。

少し思ふ事多し、先達はあらまほしき。

よき世に思ふ事多し。